



ごあいさつ

生き生きとしたまちづくり・地域づくりの主役は市民の皆様です。その主役である「市民」を育むには、生涯学習は重要な役割を担っています。

戦後の日本は、昭和30年頃から昭和39年に開催された東京オリンピックにかけ急速に経済が高度成長し、その後も目覚ましい科学技術の進歩や高度情報化、国際化の進展は、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

また、人生80年時代を迎え、市民の学習意欲はますます高まり、「何かを学びたい、自分を高めたい」という気持ちのみならず、「学んだ成果を活かしたい」という社会参画への意欲を持つ方が増え、生きがいと潤いに満ちた人生を送りたいと願っている方が多くなっていると感じます。

本市では、このような著しい社会の変化や市民のニーズに一層応えるため平成13年3月に「生涯学習都市宣言」を行い、「ひとが輝き まちが輝く 人間性豊かな大田原市」を目指し、総合行政として生涯学習の推進に努めてまいりました。

平成17年10月の市町村合併により平成19年3月に大田原市生涯学習推進計画「輝きプラン」を策定し、様々な取り組みを進めてまいりました。このたび、少子・高齢化社会の進行、家庭や地域の教育力の低下、社会福祉問題など、社会情勢や教育環境の変化に対応するため、生涯学習推進会議において平成24年度からの計画を策定いたしました。

本計画は、市民と行政が協働し地域の特性を生かした「人づくり・地域づくり」を効果的に推進するための計画であります。今後、生涯学習推進5か年計画「輝きプラン」を基盤として、長寿社会において、高齢者の社会参加を積極的に促し、その受皿をつくりつつ「人が輝く生涯学習のまち・おおたわら」にふさわしい人づくり・地域づくりを推進してまいります。

市民の皆様はじめ、関係機関・団体の皆様には本計画を十分にご理解いただき、ご活用くださるよう心からお願い申し上げます。

平成24年3月

大田原市生涯学習推進本部長

大田原市長 津久井 富雄

目 次

第1編 総論

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の性格	1
3 計画の構成	2
4 計画の期間	2

第2編 基本構想

第1章 生涯学習推進の基本的な考え方	4
1 生涯学習が目指すもの	4
2 生涯学習推進の経過	5
第2章 大田原市の特性と生涯学習の推進	6
1 大田原市の特性	6
(1) 住みよい環境	6
(2) 豊富な歴史的文化遺産	7
(3) 快適で機能的な生涯学習関連施設	8
(4) 進展する産業と観光	9
2 地域の特性を生かした生涯学習の推進	10
3 生涯学習に関する市民の意識と傾向	12
第3章 生涯学習推進の基本方針	14
1 生涯学習推進の基本理念	14
2 生涯学習推進のスローガン	16
3 生涯学習推進の目標と視点	17
4 大田原市生涯学習推進全体構想	22

第3編 基本計画

第1章 生涯学習推進施策の体系化	23
1 体系化の目的	23
2 施策の方向と内容	24
3 施策の体系	33
第2章 生涯学習推進施策の展開	35
1 施策の目標Ⅰ 推進体制づくり	35
2 施策の目標Ⅱ 人づくり	38
3 施策の目標Ⅲ 地域づくり	51
第3章 市民と行政の連携・協働による人づくり・地域づくり	54
1 人づくり・地域づくりの意義	54
2 人づくり・地域づくりの現状	54
第4章 重点的に取り組む生涯学習推進施策の方向	58
1 生涯学習が円滑に行えるようにするための推進体制づくり	58
2 生きがいを持ち輝きのある人生を送るための人づくり	59
3 うるおいと活力に満ちた地域づくり	60

《参考資料》

大田原市生涯学習推進体制組織図	64
大田原市生涯学習推進本部設置規定	65
大田原市生涯学習推進会議条例	68
大田原市の生涯学習推進の経過と主な生涯学習関連事業	70